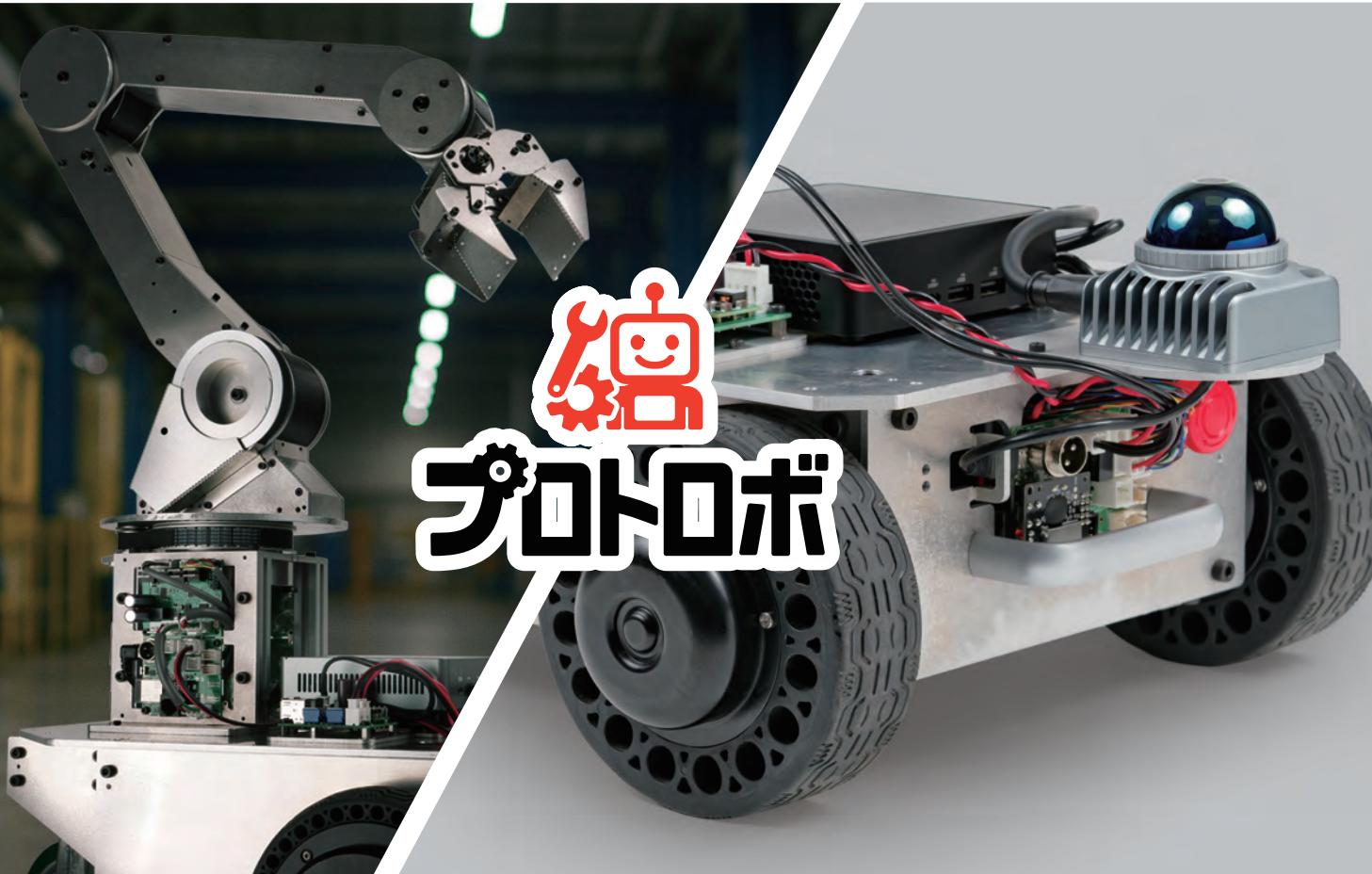


『作る』時間を、『研究』の時間に。

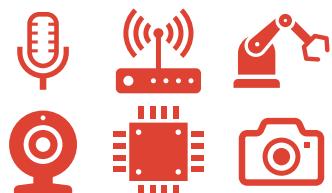
台車ロボットのカスタマイズ・開発サービス『プロトロボ』



短納期での開発が可能



組み合わせ自由



オプションが活用可能



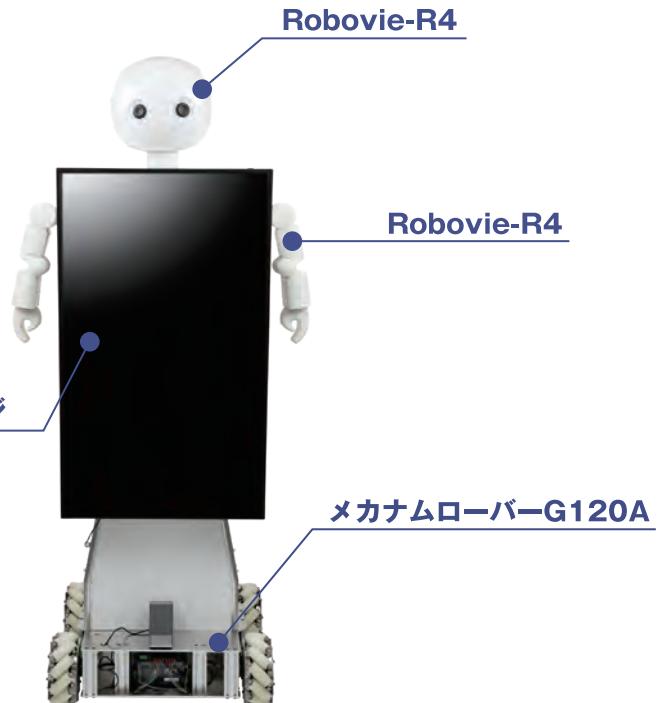
まずは概算見積もり(無料)

試作・開発・カスタマイズなど
ロボットのプロフェッショナルが
最適なご提案を行います

事例紹介

デジタルサイネージに動きやコミュニケーションを伴った サンドイッチロボ

本体を走行させる車輪部分には「メカナムローバーG120A」を、上半身に搭載された頭や腕などのコミュニケーションロボット部分には「Robovie-R4」の部品など、すでに発売している各種のロボット製品を効果的に活用しており、ゼロから開発・製造する場合と比較し、より迅速で安価な試作プロジェクトとして実施しています。



メカナムローバー G120A



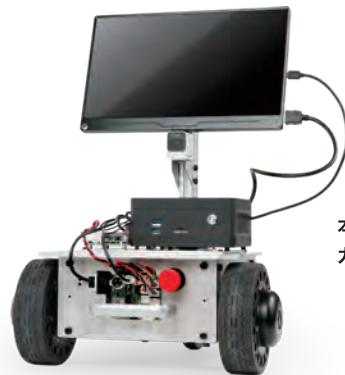
Robovie-R4

デプスカメラによる処理と長時間稼動を実現



本体:メガローバーS40A-LB
オプション:
LRFオプションTG30(前、後)
ROS PC オプション
VS-WRC054
デプスカメラ

AIによる画像処理を実現



本体:メガローバーVer.3.0
カスタマイズ:
RGBカメラ
ディスプレイ
GPU搭載PC

よくあるご質問

Q プロトロボとは何ですか?

A お客様の研究テーマに合わせて台車ロボットをカスタマイズ開発するサービスです。搬送実験や自律走行研究、センサー搭載などの用途に最適化したロボットを提供いたします。

Q どのような用途・業界での利用を想定していますか?

A 大学での移動ロボット研究、物流倉庫での搬送実験、製造現場での自動化検証などを想定しています。弊社の台車ロボットは教育やデモ用途でも実績があります。

Q ハードウェアまたはソフトウェアのどちらか一方だけでも依頼できますか?

A 基本的にはハードウェアの改造、開発と、ハードウェアを動作させるための基本的なファームウェアのご提供となります。

Q どの程度までカスタマイズできますか?

A 値体サイズ、センサー搭載、走行性能など、研究テーマに合わせて細部まで対応可能です。「実験しやすい台車ロボット」を設計いたします。

まずはお気軽にお問い合わせください 😊